

PO20R121

2009年1月9日

『ガレ・ドーム・ラリック アール・ヌーヴォーからアール・デコへ』

ポーラ・コレクションを中心に大阪高島屋にて約 190 点展示

株式会社ポーラ・オルビス ホールディングスは2009年1月21日(水)から2月2日(月)まで大阪高島屋で開催される『ガレ・ドーム・ラリック アール・ヌーヴォーからアール・デコへ-華麗なる装飾の時代-』に展示協力します。本展は、ポーラ・オルビスグループのオーナーであった故鈴木常司(1930～2000)が約40年をかけて収集したコレクションを中心に構成し、19世紀末から20世紀前半にかけてのガラス工芸・化粧道具・ジュエリー・ドレスなど約190点を展示します。

ガレ、ドーム、ラリックはアール・ヌーヴォー期からアール・デコ期にかけてフランスを代表した工芸作家であり、彼らの作品は自然讃歌、博物学、思想、産業そして時代といった多くのテーマをその輝きのなかに秘めています。いつの時代も美を追求する女性たちの想いをたどりながら、華麗なる装飾芸術の粋をご紹介します。

開催概要

展覧会名: 『ガレ・ドーム・ラリック アール・ヌーヴォーからアール・デコへ
-華麗なる装飾の時代-』

会 期: 2009年1月21日(水)～2月2日(月) 13日間

会 場: 大阪高島屋 7階グランドホール

大阪府大阪市中央区難波5丁目1番5号 TEL.06-6631-1101

入 場 料: 一般800円(600円)/大学・高校生600円(400円)/中学生以下無料
()内は前売り及び10名様以上の団体割引料金

主 催: NHK大阪放送局、NHKプラネット近畿

特別協力: 財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

協 力: ポーラ・オルビスホールディングス ポーラ文化研究所
北澤美術館、アルピオンアート、共立女子大学、高砂香料工業

協 賛: 日本写真印刷、三井住友海上火災保険

企画協力: NHKプロモーション

監 修: 鈴木 潔 氏 (美術史家)



《クロッカス文花器》
エミール・ガレ 1898年



《草花文耳付花器》
エミール・ガレ 1895年頃